

## 2024 年度

## 授業概要

科目名	公衆衛生学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕  公衆衛生はそこにいる人々がみずから知識や制度を利用し、疾病の予防や健康の保持増進をはかることで、社会全体の健康の質の向上を目指すものであることを、学習を通して一人一人が学びとることができる							
〔授業全体の内容の概要〕  健康の概念、感染症予防、食品保健、母子保健、生活習慣病等を学習することで、地域で生活する人々の「健康とは何か」を理解する							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕  職業人として、将来、対象者の健康に関連した課題に向き合うことになる。対象者をとりまく生活環境、社会環境が対象の「健康課題」にどう関連があるのかを考え、疾病の予防、健康のあり方について学ぶ							
回数	講義内容						
1	公衆衛生の概念						
2	健康と環境 疫学的方法 健康の指標						
3	感染症とその予防						
4	食品保健と栄養 生活環境の保全						
5	医療・介護の保障制度 母子保健 学校保健						
6	生活習慣病						
7	精神保健福祉 産業保健						
8	総復習						
	定期筆記試験						

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
わかりやすい公衆衛生学	清水忠彦・佐藤拓代	ヌーヴェルヒロカワ

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
---------------------------------------